

# 家庭防災の基本

## マイ・タイムライン 事例

### <事例>

経過		市からの避難情報 および気象情報		市民の方々が とるべき行動	私と家族の行動
台風接近 大雨等の恐れ 避難開始 避難指示 災害発生	気象状況悪化の恐れ	警戒レベル1 早期注意情報	気象情報	災害への心構えを高める	ハザードマップで避難場所、避難経路の確認 備蓄品の確認、家族の予定の確認
	気象状況の悪化	警戒レベル2 大雨・洪水注意報など	気象情報	避難に備え避難行動を確認する	大切なものを2階にあげる 非常用持出品・備蓄品の確認 (薬、現金、保険証、着替え等) 携帯電話の充電、浸水しそうな箇所に土のうを設置する、気象情報の確認
	災害発生の恐れがある	警戒レベル3 高齢者等避難	市発令	危険な場所から高齢者等は避難する	河川の水位、気象情報の再確認 非常用持出品・備蓄品の最終確認 避難所が開設しているか市役所又は行政センター等に確認 動きやすい服装で、必要なものをリュック等に入れ避難する 避難する時は戸締りや電気ブレーカーを切る近所に声を掛けて避難する
	災害発生の恐れが高い	警戒レベル4 避難指示	市発令	危険な場所から全員避難する	浸水等で外にでることが危険な場合は、家の中の高い場所、マンションやアパートの場合上層階の高い安全な場所に避難する
		警戒レベル5 緊急安全確保	市発令	命を守るため、直ちに安全を確保する	

### 高齢者等避難 ◆警戒レベル3

避難に時間がかかるご高齢の方や障害のある方、乳幼児等と避難を支援する方は安全な場所へ避難しましょう。



### 避難指示 ◆警戒レベル4

市が発令した対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難しましょう。

しかし、避難所への避難がかえって危険を及ぼしかねないと思った際には、近隣の安全な場所への避難や建物内のより安全な部屋(2Fへの垂直避難等)への移動を行いましょう。



警戒レベル5が発令された段階では、屋外への安全な避難が難しい場合があります。レベル3、レベル4の発令時には、地域の皆さんで声を掛け合うとともに、空振りをおそれず安全にそして確実に危険な場所からの避難を行いましょう。